

編集 高砂市青少年補導委員協議会 広報部会
問合せ 青少年センター ☎ 443・9066

「おもいやり標語」

私たち、青少年補導委員協議会では、今年も市内小学5年生を対象に「おもいやり標語」の募集を行い、たくさんの応募作品の中から金・銀・銅賞を決定し、さらに金賞の中から高砂市最優秀賞を決定しました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。また、残念ながら受賞を逃した作品にも皆さんの「思いやりの心」が伝わる作品ばかりで、私た

ち大人を温かい気持ちにさせてくれました。

思いやりの心とは「自らが相手の状況に立ち、相手の気持ちになって物事を考えること」で育まれます。ふと気付いた時に、子どもの頑張りや家族・友達への思いやりを褒めてみてください。そうすることで子どもは自信を持ち、「思いやりの心」を持った人に成長してくれることでしょう。



高砂市青少年補導委員
協議会副会長
亀野 学
補導委員歴 4年目
鹿島中学校教諭

◇◇みのり会館だより
みちびき

「おもいやり標語」

最優秀賞・金賞受賞作品

【最優秀賞】

おたがいを おもいやる心 はぐくもう
(米田西小学校 福本 洋也さん)

【金賞】

おもいやり 心の中の 宝物
(高砂小学校 児嶋 怜さん)

思いやり ぼくもわたしも いい笑顔
(荒井小学校 竹内 杏花里さん)

思いやり みんなで作ろう 笑顔の輪
(伊保小学校 梶浦 花さん)

助けあう 優しい心 大切に
(伊保南小学校 藤原 彩葉さん)

助け合い やさしい気持ち 大切に
(中筋小学校 池田 琉飛さん)

人と人 つなぐ手と手は 思いやり
(曾根小学校 高島 陽向さん)

その言葉 まちがつてるかも 使い方
(米田小学校 西川 蓮さん)

協力し合い 思いやりの輪を 広げよう
(阿弥陀小学校 真方 唯花さん)

友達は 支え合うもの 宝物
(北浜小学校 鈴木 こはるさん)

11月は
子供・若者育成支援
強調月間

内閣府では、毎年11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定め、若者の社会的自立支援促進や社会からの孤立、犯罪や有害環境などから守るためのさまざまな事業、活動を集中的に実施する期間としています。

この期間に、高砂市青少年補導委員協議会は、平素からの夜間補導や「おもいやり標語」の啓発活動などの取り組みに加え、有害図書や玩具の販売に関する調査を重点的にを行い、子どもたちが将来自立・活躍できる社会づくりを目指しています。